

現況と今後の展望（決算説明会資料）



ラウンドワン 深圳龍華壹方天地店
中国 広東省深圳市
2021年10月10日オープン！



ラウンドワン スタジアムイーアス春日井店
愛知県春日井市
2021年10月22日オープン！

株式会社ラウンドワン

代表取締役社長 杉野 公彦

東京証券取引所 市場第1部

Code Number: 4680

2021年11月5日

連結決算の分析 第2四半期実績【一昨年対比】



新型コロナウイルス感染症拡大前 2019年4月から2019年9月との比較

(単位:億円) ※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		単位	2020年3月期実績 (2019.4~2019.9)	2022年3月期実績 (2021.4~2021.9)	増減率 (%)
店舗	期末店舗数 ①	店舗数	137	146	+6.6
	期中店舗稼働月数	月数	818	② -	-
損益	ポウリング		120.5	72.4	△39.8
	アミューズメント		270.8	262.0	△3.2
	カラオケ (米国はその他含む)		56.6	26.3	△53.5
	スポッチャ		68.1	40.4	△40.6
	クレッチャ		-	1.6	-
	その他		15.8	10.4	△33.8
	総売上		531.8	413.4	△22.3
	売上原価		456.9	442.6	△3.1
	売上総利益		74.9	△29.1	-
	販売費及び一般管理費		16.8	17.5	+4.4
	営業利益		58.1	△46.7	-
	営業外損益		△1.1	21.2	-
	経常利益 ③		57.0	△25.4	-
	売上高経常利益率		10.7%	-	-
	特別損益 ④		△2.9	8.7	-
	税金等調整前当期純利益		54.0	△16.6	-
法人税等		16.9	4.5	△73.4	
当期純利益		37.0	△21.1	-	

①【増減】

国内(98店舗): 退店 5店舗
 米国(46店舗): 出店 14店舗 退店 2店舗
 ロシア(1店舗): 出店 1店舗 / 中国(1店舗): 出店 1店舗

②【期中店舗稼働月数】

休業の影響があるため、記載しておりません。

③【経常利益の差異要因】

2020年3月期 第2四半期実績	経常利益	57.0億円
◆国内 経常損益		△92.3億円
【内訳】 売上減少		△175.6億円
コロナ補助金収入		+28.1億円
人件費減少		+14.1億円
広告宣伝費減少		+9.2億円
仕入減少		+8.2億円
水道光熱費減少		+5.6億円
通信費減少		+5.3億円
賃借料減少		+3.6億円
消耗品費減少		+3.5億円
販売促進費(アミューズ'景品費等)減少		+3.2億円
その他店舗費用等の減少		+2.5億円
◆米国 経常損益		+16.6億円
【内訳】 新店利益増加		+11.6億円
初期投資費用減少		+2.6億円
既存店利益増加		+2.4億円
◆中国・ロシア他		△6.7億円
2022年3月期 第2四半期実績	経常利益	△25.4億円

④【特別損益の内訳】

2020年3月期第2四半期実績 特別損益 △2.9億円
 ・ 固定資産除却損等 △2.9億円
 2022年3月期第2四半期実績 特別損益 +8.7億円
 ・ 賃貸借契約の変更に伴う違約金 +9.0億円
 ・ 固定資産除却損等 △0.3億円

連結決算の分析 第2四半期実績【計画対比】



(単位:億円) ※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		単位	2022年3月期計画 (2021.4~2021.9)	2022年3月期実績 (2021.4~2021.9)	増減率 (%)
店舗	期末店舗数 ①	店舗数	148	146	△1.4
損益	ボウリング		96.9	72.4	△25.2
	アミューズメント		261.1	262.0	+0.3
	カラオケ (米国はその他含む)		46.3	26.3	△43.2
	スポッチャ		53.3	40.4	△24.1
	クレッチャ		1.5	1.6	+3.9
	その他		12.4	10.4	△16.0
	総売上		471.7	413.4	△12.4
	売上原価		454.7	442.6	△2.7
	売上総利益		17.0	△29.1	—
	販売費及び一般管理費		24.9	17.5	△29.6
	営業利益		△7.8	△46.7	—
	営業外損益		△3.5	21.2	—
	経常利益 ②		△11.3	△25.4	—
	売上高経常利益率		—	—	—
特別損益 ③		△2.0	8.7	—	
税金等調整前当期純利益		△13.3	△16.6	—	
法人税等 ④		△3.9	4.5	—	
当期純利益		△9.4	△21.1	—	

①【増減】

期末店舗数：△2店舗
(国内退店1店舗 / 中国出店時期変更1店舗)

②【経常利益の差異要因】

2022年3月期 第2四半期計画	経常利益	△11.3億円
◆国内経常損益		△27.6億円
■【内訳】売上減少		△77.9億円
コロナ補助金収入		+28.1億円
人件費減少		+8.7億円
通信費減少		+3.9億円
販売促進費(アミューズ'景品費等)減少		+3.8億円
水道光熱費減少		+3.3億円
仕入減少		+2.9億円
その他店舗費用等の増加		△0.4億円
◆米国経常損益		+14.9億円
■【内訳】売上増加		+23.8億円
販売促進費(アミューズ'景品費等)増加		△10.3億円
その他消耗品費減少		+1.3億円
その他店舗費用等の減少		+0.1億円
◆中国・ロシア他		△1.3億円
2022年3月期 第2四半期実績	経常利益	△25.4億円

③【特別損益の内訳】

2022年3月期第2四半期実績 特別損益 +8.7億円
 ・ 賃貸借契約の変更に伴う違約金 +9.0億円
 ・ 固定資産除却損等 △0.3億円

④【法人税等の差異について】

法人税等の計画は翌期以降に見込まれる課税所得を基準とし簡易的に算出しておりますため、第1四半期にて税効果会計による差異が発生しております。

2022年3月期 連結修正計画 出退店数と損益



当初計画とは、2021年5月12日開示の数値です。

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		単位	2022年3月期当初計画					2022年3月期修正計画				
			連結	国内	米国	ロシア	中国	連結	国内	米国	ロシア	中国
店舗	新規出店数	店舗数	11	1	5	—	5	8	1	2	—	5
	退店数	店舗数	1	1	—	—	—	2	2	—	—	—
	総店舗数(期末)	店舗数	155	100	49	1	5	151	99	46	1	5
損益	総売上	億円	1,061.4	762.6	277.8	21.0	990.8	670.0	313.3	7.4		
	営業利益	億円	61.2	42.3	23.3	△4.4	6.5	△20.6	38.6	△12.0		
	経常利益	億円	53.9	39.2	21.1	△6.4	63.2	39.6	37.1	△13.3		
	売上高経常利益率	%	5.1	5.1	7.6	—	6.4	5.9	11.9	—		
	特別損益①	億円	△4.0	△2.4	△1.3	△0.2	6.7	19.5	△12.7	△0.0		
	税金等調整前当期純利益	億円	49.9	36.8	19.7	△6.6	69.9	59.1	24.4	△13.4		
	法人税等	億円	17.8	12.9	5.1	△0.2	5.5	△0.8	6.1	0.2		
当期純利益	億円	32.1	23.9	14.5	△6.4	64.4	59.9	18.2	△13.7			

計画策定の前提条件

【国内】当初：第2四半期後半以降の売上から平常時と同水準まで回復

修正：10月より各営業制限が緩和され、12月には平常時と同水準まで回復

【米国】当初：8月以降の売上から平常時と同水準まで回復 / 上期2店舗、下期3店舗出店

修正：直近の業績水準が3月末まで継続 / 上期2店舗のみ出店

【ロシア】当初：第3四半期以降経済が回復 修正：経済の回復は来期へと持ち越す

【中国】当初：上期3店舗、下期2店舗出店 修正：上期1店舗、下期4店舗出店

(注) ① 特別損益 (ロイヤリティを含む) : 固定資産除却損等 △2.3億円、賃貸借契約の変更に伴う違約金 +9.0億円

※【換算レート】当初計画：1ドル=110.7円、1元=16.8円、1ルーブル=1.4円 修正計画：1ドル=111.9円、1元=17.2円、1ルーブル=1.5円

2022年3月期 修正計画 策定根拠



【連結】 通期 経常利益 当初計画比 +9.2億円 [当初計画 53.9億円 ⇒ 修正計画 63.2億円]

【国内】 通期 経常利益 当初計画比 +0.3億円の主な要因

※上期実績計画比の詳細は2ページをご参照ください
※0.1億円未満切捨表示

	当初計画	上期実績・ 下期修正計画	当初計画比
上期	△12.7億円	△40.4億円	△27.6億円
下期	52.0億円	80.1億円	+28.0億円

- ◆**売上の見直し 14.7億円減** [当初 425.4億円 ⇒ 修正 410.7億円]
既存店売上高の平常時対比は 第三四半期で概ね 95%
第4四半期で概ね100%として策定
- ◆**補助金の増加 39.0億円増** [当初 0.0億円 ⇒ 修正 39.0億円]
概ね2021年5月から9月末までの休業及び時短要請に伴う協力金の未着金額の概算を反映

【米国】 通期 経常利益 当初計画比 +16.0億円の主な要因

	当初計画	上期実績・ 下期修正計画	当初計画比
上期	6.9億円	21.8億円	+14.9億円
下期	14.2億円	15.3億円	+1.0億円

- ◆**売上の見直し 13.0億円増** [当初 147.0億円 ⇒ 修正 160.0億円]
直近の業績水準が継続する前提で15.4億円増
新規出店3店舗のオープン予定月の変更により2.4億円減
- ◆**費用の見直し 12.0億円増** [当初 131.6億円 ⇒ 修正 143.7億円]
売上増加に伴い販促費が6.5億円増
人材確保のための人件費および求人費で4.3億円増など

【その他】 通期 経常利益 当初計画比 △7.0億円の主な要因

	当初計画	上期実績・ 下期修正計画	当初計画比
上期	△5.4億円	△6.7億円	△1.2億円
下期	△0.9億円	△6.7億円	△5.8億円

- ◆**売上の見直し 10.6億円減** [当初 17.1億円 ⇒ 修正 6.5億円]
ロシア：新型コロナウイルス感染症の影響が継続して大きいため
上期と同様の業績へと修正
中国：出店予定月の変更により今期オープンが確定している
3店舗のみの売上へと修正

【連結】 通期 法人税等 当初計画比 △12.3億円 [当初計画 17.8億円 ⇒ 修正計画 5.5億円]

直近の新型コロナウイルス感染症の収束状況を勘案し、将来の繰越欠損金の回収可能性の予測を修正したことによるものです。

国内売上及び国内既存店平常時対比（実績と計画）

国内売上 実績と計画

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

	単位	第1四半期									第2四半期				上期			第3四半期		第4四半期		下期		通期	
		第1四半期			第2四半期			上期			第3四半期		第4四半期		下期		通期								
		当初計画	実績	増減率(%)	当初計画	実績	増減率(%)	当初計画	実績	増減率(%)	修正計画	修正計画	修正計画	修正計画	修正計画	修正計画	修正計画	修正計画							
ボウリング	億円	31.1	25.6	△17.5	48.8	30.2	△38.0	79.9	55.9	△30.0	40.9	61.7	102.7	158.7											
アミューズメント	億円	68.6	60.1	△12.3	104.1	82.5	△20.7	172.7	142.7	△17.4	88.5	100.8	189.4	332.2											
カラオケ	億円	7.4	5.9	△19.5	14.8	5.5	△62.9	22.3	11.5	△48.4	13.9	19.6	33.6	45.1											
スポッチャ	億円	16.5	15.7	△5.0	31.4	21.1	△32.7	48.0	36.8	△23.2	23.4	44.3	67.7	104.6											
クレッチャ	億円	0.8	0.7	△7.2	0.7	0.8	+16.2	1.5	1.6	+3.9	1.4	2.0	3.4	5.0											
その他	億円	5.2	4.9	△5.4	7.2	5.5	△23.6	12.4	10.4	△16.0	6.2	7.4	13.7	24.1											
総売上	億円	129.8	113.3	△12.7	207.3	145.9	△29.6	337.1	259.2	△23.1	174.6	236.1	410.7	670.0											
各期末 国内全店舗数		99	99	—	99	98	△1.0	99	98	△1.0	99	99	99	99											

国内既存店平常時対比 実績と計画

平常時 2019年2月～2020年1月との比較

※%は四捨五入表示

	単位	第1四半期									第2四半期			上期			第3四半期		第4四半期		下期		通期	
		第1四半期			第2四半期			上期			第3四半期		第4四半期		下期		通期							
		当初計画	実績	増減	当初計画	実績	増減	当初計画	実績	増減	修正計画	修正計画	修正計画	修正計画	修正計画	修正計画	修正計画							
ボウリング	%	△39.6	△50.1	△10.5	△9.7	△44.0	△34.3	△24.3	△47.0	△22.7	△11.6	△1.8	△6.0	△26.2										
アミューズメント	%	△26.6	△35.6	△9.0	△2.5	△22.7	△20.2	△13.7	△28.7	△15.0	+2.1	△0.9	+0.5	△14.6										
カラオケ	%	△57.6	△65.8	△8.2	△22.4	△71.2	△48.8	△39.2	△68.6	△29.4	△14.7	△2.2	△7.8	△38.5										
スポッチャ	%	△51.9	△51.5	+0.4	△16.0	△40.4	△24.4	△33.2	△45.7	△12.5	△12.7	+0.8	△4.3	△24.8										
その他	%	△29.2	△33.0	△3.8	△8.7	△30.3	△21.6	△18.6	△31.6	△13.0	△12.0	△6.2	△9.0	△20.4										
総売上	%	△36.3	△44.4	△8.1	△7.6	△35.1	△27.5	△21.2	△39.5	△18.3	△5.5	△1.1	△3.0	△21.5										
土日祝日数平常対比	日数	△2	△2	—	+1	+1	—	△1	△1	—	△1	±0	△1	△2										
各期末 国内既存店舗数		99	99	—	99	98	△1	99	98	△1	98	98	98	98										

米国売上及び米国既存店平常時対比（実績と計画）



米国売上 実績と計画

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

	単位										第3四半期		第4四半期		下期		通期	
		第1四半期			第2四半期			上期			修正計画	修正計画	修正計画	修正計画				
		当初計画	実績	増減率(%)	当初計画	実績	増減率(%)	当初計画	実績	増減率(%)								
ボウリング	億円	7.9	7.0	△11.5	8.8	9.3	+5.5	16.8	16.4	△2.5	7.6	9.2	16.8	33.3				
アミューズメント	億円	40.6	54.0	+33.1	46.0	64.6	+40.4	86.6	118.7	+37.0	52.8	70.1	122.9	241.7				
カラオケその他①	億円	11.1	6.2	△43.8	12.4	8.4	△32.0	23.6	14.7	△37.6	7.5	9.2	16.8	31.6				
スポッチャ	億円	1.4	1.3	△5.2	2.1	1.9	△6.7	3.5	3.3	△6.1	1.5	1.8	3.4	6.7				
総売上	億円	61.2	68.8	+12.4	69.5	84.4	+21.5	130.7	153.2	+17.2	69.5	90.5	160.0	313.3				
各期末 米国全店舗数		46	46	—	46	46	—	46	46	—	46	46	46	46				

※売上は、当初計画1ドル=110.7円 修正計画1ドル=111.9円 実績1ドル=109.81円で算出しております。

① カラオケその他売上の大部分は飲食収入であります。

米国既存店平常時対比 実績と計画

平常時 2019年3月～2020年2月との比較

※ドル比較にて算出、%は四捨五入表示

	単位										第3四半期		第4四半期		下期		通期	
		第1四半期			第2四半期			上期			修正計画	修正計画	修正計画	修正計画				
		当初計画	実績	増減	当初計画	実績	増減	当初計画	実績	増減								
ボウリング	%	△25.9	△17.8	+8.1	△7.0	+13.6	+20.6	△16.5	△2.2	14.3	△6.9	△4.2	△5.4	△3.9				
アミューズメント	%	△26.0	+4.1	+30.1	△9.5	+27.8	+37.3	△17.7	+16.1	33.8	+14.5	+13.1	+13.7	+14.8				
カラオケその他	%	△25.7	△56.5	△30.8	△7.7	△35.0	△27.3	△16.8	△45.8	△29.0	△50.0	△46.1	△47.9	△47.0				
総売上	%	△24.8	△8.7	+16.1	△6.9	+17.0	+23.9	△15.8	+4.2	+20.0	△0.5	+1.1	+0.4	+2.1				
各期末米国比較対象店舗数		30	30	—	32	32	—	32	32	—	35	27	27	27				

2022年3月期 連結計画 キャッシュ・フロー



※0.1億円未満切捨表示

	単位	2021年3月期 実績	2022年3月期 修正計画
税金等調整前当期純利益	億円	△218.2	69.9
法人税等支払額	億円	△6.8	+4.2
その他の増減額	億円	△5.4	△10.2
配当金額	億円	△18.3	① △18.4
減価償却費	億円	+155.2	+163.0
リース債務の返済額	億円	△96.8	△92.0
簡易キャッシュ・フロー	億円	△190.5	+116.5
設備投資額 (リース取引を除く) ②	億円	△55.5	△89.0
簡易フリーキャッシュ・フロー	億円	△246.0	+27.4
現預金残高 ③	億円	448.5	473.0
有利子負債残高 (リース債務除く) ④	億円	672.3	588.7
実質有利子負債残高	億円	223.8	115.7

(注)

①配当の原資は全て個別決算書の利益剰余金
(2021年3月末時点残高:50億円)であります。

②2021年3月期実績の設備投資額 △55.5億円の内訳
◆新規店舗:△25.2億円(海外:△25.2億円)
◆既存店舗:△30.2億円(国内:△7.2億円、海外:△22.9億円)

2022年3月期修正計画の設備投資額 △89.0億円の内訳
◆新規店舗:△57.1億円(国内:△8.0億円、海外:△49.1億円)
◆既存店舗:△31.6億円(国内:△12.0億円、海外:△19.9億円)

③2021年3月末時点での実質手元資金は約695億円
その内訳は差入保証金約87億、現預金約448億円及び
コミットメントライン契約160億円であります。

2020年5月1日に開示しておりますコミットメントライン
契約の160億円に関しましては、取引期限を2022年4月末まで
延長しております。

④2021年3月期にて長期借入金による約483億円の資金調達を
行っております。

資産等の推移(連結)

※1億円未満切捨、%は四捨五入表示

3月期	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年 修正計画
総資産	1,271億円	1,115億円	1,045億円	1,017億円	1,068億円	1,173億円	1,358億円	1,505億円	1,427億円
純資産	575億円	516億円	497億円	508億円	567億円	626億円	651億円	408億円	535億円
自己資本比率	45.3%	46.3%	47.6%	50.0%	53.0%	53.3%	47.8%	27.0%	37.5%
現預金残高	251億円	277億円	231億円	201億円	234億円	225億円	345億円	448億円	473億円
有利子負債残高	368億円	270億円	228億円	164億円	137億円	135億円	274億円	672億円	588億円
実質有利子負債残高①	116億円	△6億円	△3億円	△37億円	△97億円	△90億円	△71億円	223億円	115億円
リース債務残高	196億円	163億円	160億円	179億円	155億円	190億円	182億円	169億円	195億円
リース債務含実質有利子負債残高②	312億円	156億円	156億円	142億円	58億円	100億円	111億円	393億円	311億円
当該年度新規リース契約額	81億円	71億円	88億円	109億円	80億円	130億円	94億円	59億円	118億円

(注)① 『実質有利子負債残高』=『有利子負債残高』-『現預金残高』

② 『リース債務含実質有利子負債残高』=『実質有利子負債残高』+『リース債務残高』

※ 上記のリースとはアミューズメント機器やカラオケ設備等のファイナンス・リースです。

※ 2020年4月2日～5月19日(約定日ベース)にて、約50億円(655万8200株)の自己株式を取得しておりましたが、2021年7月に海外募集による自己株式の処分を約80億円で行っております。

損益推移

損益の推移（連結）

（単位：億円）※1億円未満切捨、％は四捨五入表示

3月期	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年修正計画
期末店舗数	113	114	118	122	122	129	137	144	145	151
総売上	859	842	839	835	877	959	1,013	1,047	609	990
経常利益	82	78	61	54	58	102	112	87	△198	63
経常利益率	9.6%	9.3%	7.3%	6.5%	6.7%	10.7%	11.1%	8.3%	—	6.4%
当期純利益	6	△197	△45	4	27	84	71	47	△179	64
ROI(投下資本利益率)①	4.0%	5.1%	5.9%	5.9%	6.8%	12.0%	12.4%	8.5%	—	4.9%
ROE(自己資本利益率)②	0.8%	—	—	0.9%	5.4%	15.6%	12.0%	7.5%	—	13.7%
ROA(総資産利益率)③	0.3%	—	—	0.4%	2.7%	8.1%	6.4%	3.8%	—	4.4%

①ROI計算式：経常利益 ÷ [(期首純資産 + 期末純資産) ÷ 2] + [(期首リース債務含有利子負債 + 期末リース債務含有利子負債) ÷ 2]

②ROE計算式：当期純利益 ÷ [(期首自己資本 + 期末自己資本) ÷ 2]

③ROA計算式：当期純利益 ÷ [(期首総資産 + 期末総資産) ÷ 2]

損益の推移（国内）

3月期	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年修正計画
期末店舗数	111	111	113	113	107	108	105	103	100	99
総売上	851	829	819	783	805	843	849	842	533	670
経常利益	82	78	62	50	53	92	96	88	△114	39
経常利益率	9.7%	9.4%	7.6%	6.5%	6.6%	11.0%	11.4%	10.5%	—	5.9%
当期純利益	6	△196	△44	2	28	75	64	53	△98	59

損益の推移（米国）

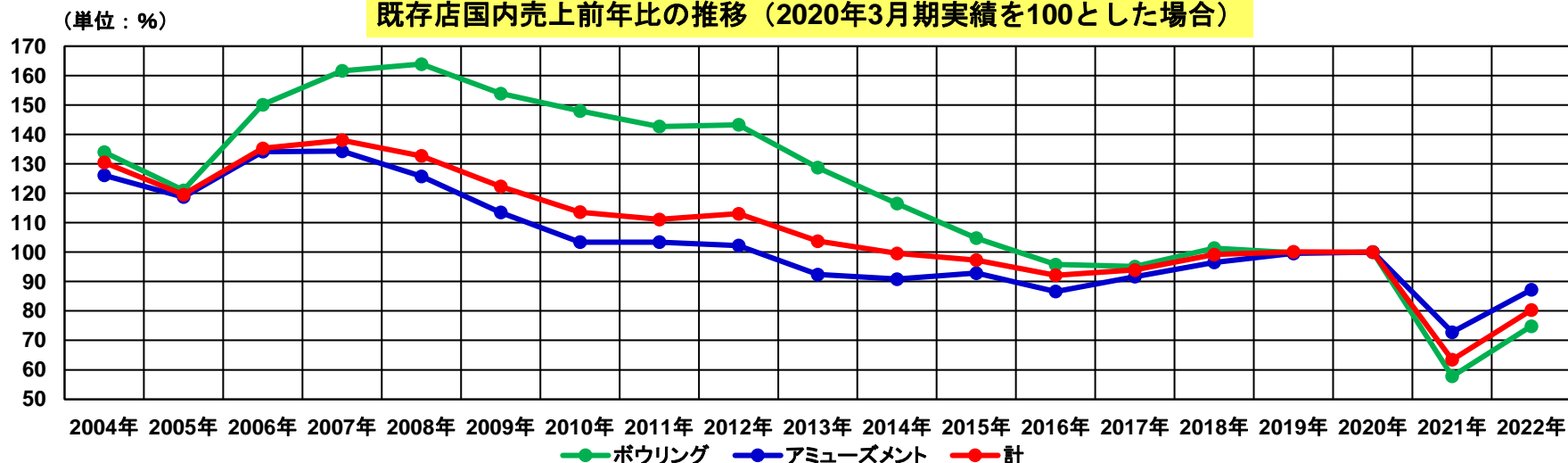
3月期	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年修正計画
期末店舗数	2	3	5	9	15	21	32	41	44	46
総売上	7	12	19	51	72	115	163	205	76	313
経常利益	△0	0	△0	3	5	9	15	0	△76	37
経常利益率	—	1.0%	—	6.7%	7.1%	8.7%	9.4%	0.2%	—	11.9%
当期純利益	△0	△0	△0	2	△1	8	7	△4	△74	18

既存店売上前年比の推移(国内)

(単位：%)

3月期	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年 修正計画
ボウリング	+3.1	△10.7	+19.4	+7.1	+1.4	△6.5	△4.0	△3.7	+0.4	△11.3	△10.5	△11.2	△9.4	△0.7	+6.2	△1.6	+0.2	△42.2	+29.5
アミューズメント	+12.0	△6.2	+11.5	+0.1	△6.8	△10.8	△9.8	+0.0	△1.1	△10.7	△1.7	+2.2	△7.2	+5.5	+5.0	+3.1	+0.4	△27.2	+19.8
カラオケ	-	-	△4.5	+4.0	△1.2	△7.3	△13.1	+3.4	+15.8	△3.7	△1.8	+0.4	△7.4	+0.6	+1.6	△0.7	△1.3	△52.0	+31.4
スポッチャ	-	-	-	-	△16.1	△9.8	△9.2	△4.5	+7.5	+0.2	+5.1	+3.7	+5.0	△2.5	+8.1	△0.4	△3.8	△49.6	+56.7
その他	+13.7	△14.3	△11.3	△9.2	+13.2	+11.4	△3.9	△14.5	+1.3	△6.6	△9.9	△1.8	+9.9	+1.2	+0.7	+1.9	+10.6	△22.5	+1.6
総売上	+8.3	△9.1	+11.6	+2.0	△4.0	△8.5	△7.7	△2.2	+1.7	△9.0	△4.2	△2.3	△5.6	+1.9	+5.3	+0.9	△0.1	△36.6	+26.7
既存店舗数	39	40	46	57	69	79	89	104	106	108	111	111	112	105	107	104	103	103	98

既存店国内売上前年比の推移 (2020年3月期実績を100とした場合)



※ カラオケ売上は2005年3月期までは『その他』に含まれております。

既存店舗売上対策①

国内既存店売上対策

◆呪術廻戦×ROUND1コラボキャンペーン◆

- ・毎月月替わりで大人気アニメ『呪術廻戦』とコラボした様々なキャンペーンを実施中。
4人以上のご利用、2人以上のMEGAパックご利用、またはメダル貸出機で2,500円以上ご利用の方全員にオリジナルマスコットをプレゼントなど。

◆小中学生無料キャンペーン◆

- ・ボウリング、カラオケ、アミューズメント（メダル）にて中学生以下を対象に実施中。

◆健康ボウリング教室◆

- ・各店舗 160名のボウラー×98店舗=約1.6万人が参加。

◆ボウリング・カラオケ学生甲子園ONLINEの開催◆

- ・ボウリング、カラオケにて学生日本一を決める学生甲子園を開催中。
2～3名のチーム戦で、予選会はフリータイムコンペ、全国大会は『ROUND1 LIVE』を使用しオンラインで開催。
全国で約100万人の学生が参加（2021年4月から2021年9月集計）。

◆ROUND1 LIVEを使ったりリモートイベントの開催◆

- ・『ラウチャレ』『リモチャレ』…人気プロボウラーが参加するボウリング大会をオンラインで開催。
- ・『リモ練』…毎週月～金にプロボウラーがテーマに沿ったレッスンを配信。
- ・『ファンイベント』…アイドルやインフルエンサーが主催するボウリングやカラオケのオンラインイベントを開催。

◆スポッチャの新アイテム導入◆

- ・ゴーカート『Ninebot Gokart PRO』（Segway-ninebot）12月下旬より導入予定。

SPORTS ENTERTAINMENT
ROUND1

SPECIAL

第4弾 **11.1→30**

ラウンドワン加盟店 全店対象

SPECIAL 01

オリジナルマスコットプレゼント!



ボウリング カラオケ スポッチャ デーブ ビジネス 各種

ご利用のお客様

4人以上のご来場で全員にプレゼント!

お好きなデザインを選べます。 [デザインは毎月変わる!]

※2021

全ての店舗が対応可能!
MEGAパックご利用(2,500円以上)でプレゼント!



メダル貸出機で2,500円以上ご利用の方もプレゼント!

※各店舗の在庫状況により異なります。



Gokart PRO

既存店舗売上対策②

国内既存店売上対策

◆クレーンゲーム専用フロア『クレーンゲームパーク』のオープン◆

- ・一部エリアを改装しクレーンゲーム機を約300台から500台設置した『クレーンゲームパーク』を5店舗にてオープンし、イーアス春日井店におきましても『クレーンゲームパーク』設置店舗としてオープンしております。
年内にはさらに8店舗がリニューアル予定であります。

なお、クレーンゲーム機の魅力的な景品を安定的に確保することを目的として、キャラクターエンターテイメント事業等を展開する株式会社エスケイジャパンの普通株式の一部(32.83%)を取得することいたしました。

◆アミューズメントの新機種導入◆

- ・『CHUNITHM NEW』
アーケード音楽ゲーム(セガ)11月上旬より順次稼働予定。
- ・『クロノサークル』
ラウンドワン専用アーケード向け新作リズムゲーム(アンダミロ)12月より稼働予定。
- ・『テトテ×コネクト』
リズムアクションゲーム(タイトー)12月よりラウンドワン優先稼働予定。



©SEGA



テトテ×コネクト

©TAITO CORPORATION 2019
ALL RIGHTS RESERVED.

米国既存店売上対策

◆価格改定の実施◆

- ・11月上旬よりアミューズメントにて約2%、ボウリングにて約7%、およびビリヤード&卓球にて約10%の料金の値上げを実施予定。

◆アミューズメントの新機種導入◆

- ・日本で導入予定の『クロノサークル』や『テトテ×コネクト』などを含む音楽ゲーム、クレーンゲーム、リデンプションゲーム等の様々な新機種を導入予定。

CHRONO
CIRCLE
クロノサークル



出店計画



2021年4月以降のオープン予定店舗

※ 店舗名は、仮称で記載しております。
 ※ "SP"欄に"●"のある店舗は、スポッチャタイプにて出店を予定しています。

出店国	店舗名 / 出店予定地域	営業面積	SP	オープン時期
日本	イーアス春日井店 / 愛知県春日井市	9,142㎡	●	2021/10オープン済
米国	バンクーバー店 / ワシントン州バンクーバー	4,493㎡		2021/4オープン済
	クエイルスプリングス店 / オクラホマ州オクラホマシティ	4,020㎡		2021/6オープン済
	サウスヒル店 / ワシントン州ピュアラップ	4,834㎡		2022年度1Qオープン予定
	ペンブローク店 / フロリダ州ペンブロークパインズ	9,442㎡	●	2022年度1Qオープン予定
	ローズビル店 / カリフォルニア州ローズビル	4,164㎡		2022年度1Qオープン予定
	ノーススター店 / テキサス州サンアントニオ	5,193㎡		2022年度4Qオープン予定
中国	広州新塘イオンモール店 / 広東省広州市	7,819㎡	●	2021/5オープン済
	深圳龍華壹方天地店 / 広東省深圳市	6,467㎡	●	2021/10オープン済
	上海宝山日月光店 / 上海市	6,957㎡	●	2021年度3Qオープン予定
	北京愛琴海店 / 北京市	9,228㎡	●	未定
	5号店	未定	●	2021年度下期オープン予定

海外店舗の現況と今後の出店方針



【今後の出店方針について】

- 【米国】 新型コロナワクチン接種に伴う経済の回復傾向から、前向きに出店を検討している段階ではありますが概ね2年の準備期間を要するため、2024年3月期において5店舗以上の出店を目指しております。
- 【中国】 早期に8店舗程度の出店を目指しており、現在出店予定2店舗分のリース契約が締結済みであります。今後につきましても収支状況や国の情勢を見て、随時検討してまいります。
- 【ロシア】 新型コロナウイルス感染症の影響や国の情勢を見て、検討してまいります。

【米国 平常時の収支状況】

2020年2月7日開示資料から変更していません。

区分		好調店舗	平均店舗	低調店舗
年間 収 支	総売上	720万ドル(約7.9億円)	560万ドル(約6.1億円)	340万ドル(約3.7億円)
	営業利益(初年度)	70万ドル(約0.7億円)	0万ドル(約0.0億円)	△130万ドル(約△1.4億円)
	営業利益(2~7年度)	160万ドル(約1.7億円)	90万ドル(約0.9億円)	△40万ドル(約△0.4億円)
	営業利益(8年度~)	180万ドル(約1.9億円)	100万ドル(約1.1億円)	△20万ドル(約△0.2億円)
	営業利益率 (2年~7年度)	22.2%	16.1%	—

※初年度の営業利益は開業費、会計上の工事期間賃料を含みます。本社費は除きます。 ※平均店舗は全店舗での平均値であります。

米国店舗の現況

【2021年10月末現在オープン済の46店舗】

表の区分『好調店舗（黄色）』と『平均店舗（緑色）』と『低調店舗（ピンク色）』の色分けについては、2020年2月7日開示資料より変更しておりません。色分けは、米国店舗の稼働状況が安定次第更新致します。

オープン時期	店舗名 / 地域	営業面積	SP
2010年8月	プエンテヒルズ店 / カリフォルニア州	9,717㎡	●
2012年9月	モレノバレー店 / カリフォルニア州	4,060㎡	
2013年8月	レイクウッド店 / カリフォルニア州	3,976㎡	
2014年12月	アーリントン・パークス店 / テキサス州	5,933㎡	
2015年5月	メインプレイス店 / カリフォルニア州	3,716㎡	
2015年7月	サウスセンター店 / ワシントン州	3,973㎡	
2015年9月	イーストリッジ店 / カリフォルニア州	4,759㎡	
2016年5月	グレイプバインミルズ店 / テキサス州	7,493㎡	
2016年8月	サンバレー店 / カリフォルニア州	4,891㎡	
2016年12月	エクストン店 / ペンシルベニア州	5,423㎡	
2017年1月	サウスウエスト店 / コロラド州	5,811㎡	
2017年3月	ストーンクレスト店 / ジョージア州	4,645㎡	
2017年3月	フォックスバレー店 / イリノイ州	4,724㎡	
2017年7月	ブロードウェイ店 / ニューヨーク州	5,092㎡	
2017年9月	クリスタルラン店 / ニューヨーク州	4,212㎡	
2017年10月	グレイトレイクスクロッシング店 / ミシガン州	5,488㎡	
2017年11月	ノースウッド店 / イリノイ州	5,110㎡	
2018年1月	フォーシーズンズ店 / ノースカロライナ州	5,649㎡	
2018年3月	グレイトレイクス店 / オハイオ州	4,659㎡	
2018年6月	メイン店 / メイン州	4,025㎡	
2018年6月	コロナドセンター店 / ニューメキシコ州	4,891㎡	
2018年8月	サウスタウンセンター店 / ユタ州	4,645㎡	
2018年9月	ミルクリーク店 / ペンシルベニア州	4,649㎡	

オープン時期	店舗名 / 地域	営業面積	SP
2018年11月	ジェファーソン店 / ケンタッキー州	4,645㎡	
2018年12月	ゲートウェイ店 / ネブラスカ州	4,462㎡	
2018年12月	ノースリバーサイドパーク店 / イリノイ州	4,189㎡	
2019年2月	サウスリッジ店 / ウィスコンシン州	4,191㎡	
2019年3月	ノースリッジ店 / カリフォルニア州	4,789㎡	
2019年3月	ホールヨーク店 / マサチューセッツ州	4,793㎡	
2019年3月	テメキュラプロムナード店 / カリフォルニア州	4,520㎡	
2019年7月	サウスランド店 / カリフォルニア州	4,540㎡	
2019年8月	メドーウッド店 / ネバダ州	3,836㎡	
2019年10月	パークプレイス店 / アリゾナ州	4,696㎡	
2019年11月	メドーズ店 / ネバダ州	3,948㎡	
2019年11月	フェアフィールドコモンズ店 / オハイオ州	4,805㎡	
2019年12月	タウソントウンセンター店 / メリーランド州	4,907㎡	
2019年12月	ファッションディストリクト店 / ペンシルベニア州	5,396㎡	
2020年2月	バレーリバーセンター店 / オレゴン州	5,653㎡	
2020年3月	バーバンクタウンセンター店 / カリフォルニア州	3,981㎡	
2020年7月	タウンイーストスクエア店 / カンザス州	3,781㎡	
2020年9月	ポトマックミルズ店 / バージニア州	4,583㎡	
2020年10月	デプトフォード店 / ニュージャージー州	4,568㎡	
2021年2月	カンバーランド店 / ジョージア州	7,767㎡	●
2021年3月	パークシティセンター店 / ペンシルベニア州	4,645㎡	●
2021年4月	バンクーバー店 / ワシントン州	4,493㎡	
2021年6月	クエイルスプリングス店 / オクラホマ州	4,020㎡	

店舗の状況

出退店・期末店舗数の推移

日本	~2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (修正計画)
出店数	116	3	—	2	1	2	1	1	—	—	1
退店数	7	1	—	—	1	8	—	4	2	3	2
期末店舗数	109	111	111	113	113	107	108	105	103	100	99

米国	~2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (修正計画)
出店数	1	1	1	2	4	6	6	11	9	5	2
退店数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—
期末店舗数	1	2	3	5	9	15	21	32	41	44	46

中国・ロシア	~2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (当初計画)
出店数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	5
退店数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
期末店舗数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	6

連結	~2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (修正計画)
期末総店舗数	110	113	114	118	122	122	129	137	144	145	151

日本国内99店舗内訳 (2021年10月末現在)

形態別				店舗数
スタンダードタイプ		スタジアムタイプ		
繁華街店舗	ロードサイド店舗	繁華街店舗	ロードサイド店舗	
9	37	1	52	99

区分別		店舗数
賃借店舗	所有店舗	
77	22	99

国内外エリア別148店舗内訳 (2021年10月末現在)

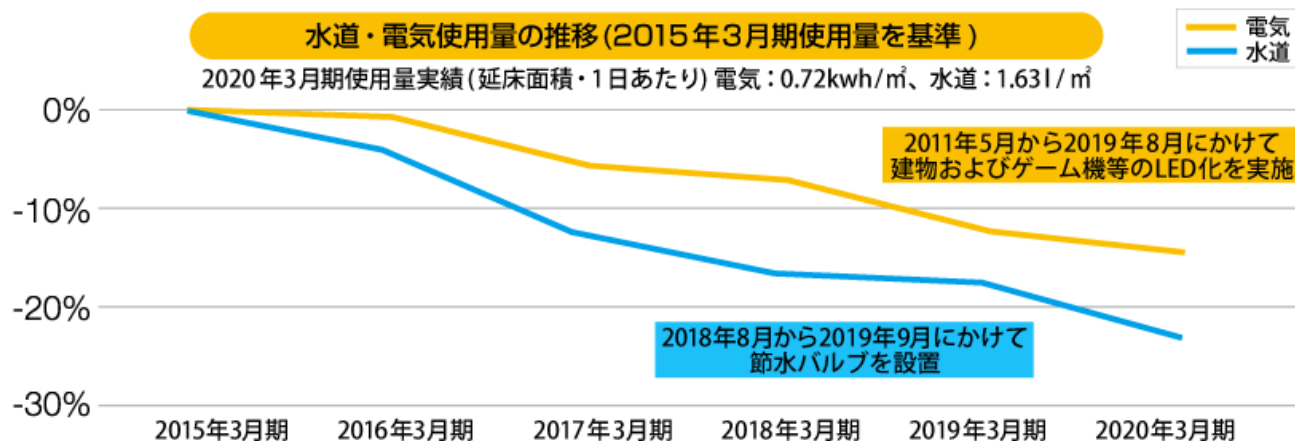
※所有店舗には、土地建物所有の8店舗と借地権付建物所有の14店舗を含んでおります。

出店エリア	日本							米国	ロシア	中国	合計	
	北海道・東北	北陸・甲信越	関東	中部・東海	関西	中国・四国	九州・沖縄					小計
店舗数	11	4	30	13	23	7	11	99	46	1	2	148
シェア	7.4%	2.7%	20.3%	8.8%	15.5%	4.7%	7.4%	66.8%	31.1%	0.7%	1.4%	100%

環境配慮への取り組みについて

ラウンドワンでは、従来よりエネルギー・水資源問題への対策を中心に各SDGsの達成に向けた取り組みを行い、環境に配慮しながら安心・快適なサービスの提供に努めております。

水道・電気使用量の推移について



※2021年3月期については、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や時短営業等があったため比較対象から除いております。

これまでの主な取り組み

- ◆ボウリング設備LED化の実施
- ◆電力デマンド制御の装置
- ◆遮熱塗料の使用
- ◆室外機の洗浄実施
- ◆女子トイレ節水器の設置

省エネ大賞資源エネルギー庁長官賞の受賞について

一般財団法人省エネルギーセンター主催の2019年度省エネ大賞の省エネ事例部門において、「多店舗型アミューズメント施設での快適性を維持した持続的な省エネ実践」が「資源エネルギー庁長官賞」をダイキン工業株式会社と共同受賞いたしました。

その他SDGsへの取り組みに関しましては、下記ホームページをご参照ください。

<https://www.round1.co.jp/company/company/sdgs.html>



2019年度省エネ大賞 資源エネルギー庁長官賞受賞

2022年3月期修正計画①

(単位:億円)

2022年3月期 (2021年4月～2022年3月) 連結修正計画

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		第1四半期実績	第2四半期実績	上期実績	第3四半期計画	第4四半期計画	下期計画	通期
損益	ボウリング	32.7	39.7	72.4	48.6	71.2	119.9	192.3
	アミューズメント	114.4	147.6	262.0	142.4	173.1	315.6	577.7
	カラオケ (米国はその他含む)	12.2	14.0	26.3	21.6	29.2	50.9	77.3
	スポッチャ	17.2	23.2	40.4	25.7	47.9	73.7	114.2
	クレッチャ	0.7	0.8	1.6	1.4	2.0	3.4	5.0
	その他	4.9	5.5	10.4	6.2	7.4	13.7	24.1
	総売上	182.4	231.0	413.4	246.3	331.1	577.4	990.8
	売上原価	209.6	232.9	442.6	246.6	256.6	503.2	945.8
	売上総利益	△27.2	△1.9	△29.1	△0.2	74.4	74.1	45.0
	販売費及び一般管理費	8.4	9.0	17.5	10.3	10.5	20.9	38.5
	営業利益	△35.7	△11.0	△46.7	△10.6	63.9	53.2	6.5
	営業外損益	△0.0	21.3	21.2	37.2	△1.8	35.4	56.7
	経常利益	△35.7	10.3	△25.4	26.5	62.0	88.6	63.2
	売上高経常利益率	—	4.5%	—	10.8%	18.8%	15.4%	6.4%
特別損益※	△0.2	9.0	8.7	0.0	△2.0	△2.0	6.7	
税金等調整前当期純利益	△36.0	19.3	△16.6	26.5	60.0	86.6	69.9	
法人税等	3.2	1.2	4.5	0.9	0.0	1.0	5.5	
当期純利益	△39.2	18.0	△21.1	25.6	60.0	85.6	64.4	
減価償却費 (内リース減価償却費)	38.9(20.6)	40.4(21.3)	79.3(42.0)	40.0(21.1)	43.6(24.1)	83.6(45.3)	163.0(87.4)	

※特別損益：+6.7億円 (賃貸借契約の変更に伴う違約金 +9.0億円、固定資産除却損等 △2.3億円)

〈補足資料〉

2022年3月期修正計画②



(単位: 億円)

2022年3月期 (2021年4月～2022年3月) 国内修正計画

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		第1四半期実績	第2四半期実績	上期実績	第3四半期計画	第4四半期計画	下期計画	通期計画
損益	ボウリング	25.6	30.2	55.9	40.9	61.7	102.7	158.7
	アミューズメント	60.1	82.5	142.7	88.5	100.8	189.4	332.2
	カラオケ	5.9	5.5	11.5	13.9	19.6	33.6	45.1
	スポッチャ	15.7	21.1	36.8	23.4	44.3	67.7	104.6
	クレッチャ	0.7	0.8	1.6	1.4	2.0	3.4	5.0
	その他	4.9	5.5	10.4	6.2	7.4	13.7	24.1
	総売上	113.3	145.9	259.2	174.6	236.1	410.7	670.0
	売上原価	150.9	161.6	312.6	175.7	179.8	355.6	668.2
	売上総利益	△37.6	△15.7	△53.3	△1.0	56.2	55.1	1.7
	販売費及び一般管理費	4.9	5.4	10.3	5.9	6.0	12.0	22.4
	営業利益	△42.6	△21.1	△63.7	△7.0	50.1	43.1	△20.6
	営業外損益	1.4	21.8	23.2	38.0	△1.0	36.9	60.2
	経常利益	△41.1	0.6	△40.4	30.9	49.1	80.1	39.6
	売上高経常利益率	—	0.5%	—	17.7%	20.8%	19.5%	5.9%
特別損益※	2.3	14.0	16.4	2.1	0.8	3.0	19.5	
税金等調整前当期純利益	△38.7	14.7	△24.0	33.1	49.9	83.1	59.1	
法人税等	1.7	△0.8	0.9	1.4	△3.2	△1.8	△0.8	
当期純利益	△40.5	15.5	△24.9	31.7	53.2	84.9	59.9	
減価償却費 (内リース減価償却費)	24.4(18.8)	25.0(19.3)	49.5(38.2)	25.5(19.1)	28.2(22.1)	53.3(41.3)	102.8(79.5)	

※特別損益: +19.5億円 (ロイヤリティ +12.7億円、賃貸借契約の変更に伴う違約金 +9.0億円、固定資産除却損等 △2.3億円)

本資料ではロイヤリティを特別損益に含みますが、その他の開示資料では経常利益に含まれております。

〈補足資料〉

2022年3月期修正計画③



2022年3月期（2021年4月～2022年3月）米国修正計画 実績1ドル=109.81円 計画1ドル=111.9円換算

（単位：億円）

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		第1四半期実績	第2四半期実績	上期実績	第3四半期計画	第4四半期計画	下期計画	通期計画
損 益	ボウリング	7.0	9.3	16.4	7.6	9.2	16.8	33.3
	アミューズメント	54.0	64.6	118.7	52.8	70.1	122.9	241.7
	カラオケその他①	6.2	8.4	14.7	7.5	9.2	16.8	31.6
	スポッチャ	1.3	1.9	3.3	1.5	1.8	3.4	6.7
	総売上	68.8	84.4	153.2	69.5	90.5	160.0	313.3
	売上原価	56.6	68.7	125.3	65.4	71.2	136.6	262.0
	売上総利益	12.1	15.7	27.9	4.1	19.3	23.4	51.3
	販売費及び一般管理費	3.0	2.5	5.6	3.4	3.5	7.0	12.7
	営業利益	9.1	13.1	22.2	0.6	15.7	16.3	38.6
	営業外損益	△0.6	0.1	△0.4	△0.5	△0.5	△1.0	△1.5
	経常利益	8.4	13.3	21.8	0.1	15.1	15.3	37.1
	売上高経常利益率	12.3%	15.8%	14.3%	0.2%	16.8%	9.6%	11.9%
	特別損益②	△2.6	△5.0	△7.6	△2.1	△2.8	△5.0	△12.7
	税金等調整前当期純利益	5.8	8.3	14.1	△2.0	12.3	10.2	24.4
法人税等	1.4	2.0	3.5	△0.5	3.0	2.5	6.1	
当期純利益	4.3	6.2	10.6	△1.5	9.2	7.6	18.2	
減価償却費（内リース減価償却費）		13.3(1.0)	13.6(0.8)	27.0(1.8)	13.9(0.8)	13.9(0.8)	27.8(1.7)	54.9(3.6)

①カラオケその他売上の大部分は飲食収入であります。

②特別損益：△12.7億円（ロイヤリティ △12.7億円）

本資料ではロイヤリティを特別損益に含みますが、その他の開示資料では経常利益に含まれております。

〈補足資料〉

2021年3月期実績①



2021年3月期（2020年4月～2021年3月）連結実績

（単位：億円）

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	通期
損益	ボウリング	12.9	39.5	52.5	36.2	44.9	81.1	133.7
	アミューズメント	31.1	98.5	129.6	96.8	115.9	212.8	342.5
	カラオケ（米国はその他含む）	3.7	12.9	16.7	12.8	13.5	26.3	43.1
	スポッチャ	4.8	18.0	22.8	16.5	26.5	43.0	65.9
	その他	3.5	7.2	10.8	6.5	7.0	13.6	24.4
	総売上	56.3	176.3	232.6	169.0	208.0	377.0	609.6
	売上原価	159.9	200.4	360.3	200.3	211.3	411.7	772.1
	売上総利益	△103.6	△24.0	△127.7	△31.3	△3.3	△34.6	△162.4
	販売費及び一般管理費	6.8	8.5	15.3	6.9	8.0	15.0	30.4
	営業利益	△110.5	△32.6	△143.1	△38.3	△11.4	△49.7	△192.8
	営業外損益	△0.0	1.4	1.3	△4.9	△1.6	△6.6	△5.2
	経常利益	△110.5	△31.2	△141.7	△43.2	△13.1	△56.3	△198.1
	売上高経常利益率	—	—	—	—	—	—	—
	特別損益※	△0.1	△1.8	△1.9	△17.0	△1.0	△18.1	△20.1
税金等調整前当期純利益	△110.6	△33.0	△143.7	△60.3	△14.2	△74.5	△218.2	
法人税等	△25.0	△6.6	△31.7	△7.4	0.6	△6.7	△38.5	
当期純利益	△85.5	△26.3	△111.9	△52.8	△14.9	△67.7	△179.7	
減価償却費（内リース減価償却費）	36.2(19.7)	36.9(20.3)	73.2(40.0)	37.4(20.3)	44.6(20.4)	82.0(40.8)	155.2(80.8)	

※特別損益：△20.1億円（減損損失 △18.9億円、固定資産除却損等 △1.2億円）

〈補足資料〉

2021年3月期実績②



2021年3月期（2020年4月～2021年3月）国内実績

（単位：億円）

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

								通期
		第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	
損益	ボウリング	12.7	37.7	50.4	33.8	41.4	75.3	125.8
	アミューズメント	27.6	85.7	113.3	81.4	87.0	168.5	281.8
	カラオケ	3.6	11.4	15.0	10.6	9.8	20.5	35.5
	スポッチャ	4.8	18.0	22.8	16.5	26.2	42.7	65.6
	その他	3.5	7.2	10.8	6.5	7.0	13.6	24.4
	総売上	52.3	160.1	212.5	149.0	171.7	320.7	533.3
	売上原価	130.7	164.1	294.9	162.8	168.0	330.8	625.8
	売上総利益	△78.4	△4.0	△82.4	△13.7	3.6	△10.0	△92.5
	販売費及び一般管理費	4.5	5.6	10.2	5.2	5.6	10.8	21.1
	営業利益	△82.9	△9.6	△92.6	△19.0	△1.9	△20.9	△113.6
	営業外損益	1.0	2.1	3.2	△4.1	△0.3	△4.4	△1.2
	経常利益	△81.9	△7.4	△89.4	△23.1	△2.3	△25.4	△114.8
	売上高経常利益率	—	—	—	—	—	—	—
	特別損益※	△0.1	△0.0	△0.1	△0.0	△0.5	△0.5	△0.7
税金等調整前当期純利益	△82.0	△7.5	△89.5	△23.1	△2.8	△26.0	△115.6	
法人税等	△18.3	0.1	△18.1	1.7	△0.2	1.5	△16.6	
当期純利益	△63.7	△7.6	△71.4	△24.9	△2.6	△27.5	△98.9	
減価償却費（内リース減価償却費）	24.0(17.8)	24.8(18.6)	48.9(36.5)	25.0(18.7)	32.1(18.7)	57.1(37.5)	106.0(74.1)	

※特別損益：△0.7億円（減損損失 △0.1億円、固定資産除却損等 △0.6億円）

2021年3月期実績③

2021年3月期（2020年4月～2021年3月）米国実績 1ドル=106.10円換算

（単位：億円）

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

								通期
		第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	
損益	ボウリング	0.2	1.7	2.0	2.2	3.4	5.7	7.8
	アミューズメント	3.4	12.8	16.3	15.4	28.7	44.1	60.4
	カラオケその他①	0.1	1.5	1.7	2.2	3.8	6.0	7.7
	総売上	3.9	16.1	20.0	19.9	35.9	55.9	76.0
	売上原価	29.3	35.3	64.7	35.1	43.4	78.5	143.2
	売上総利益	△25.4	△19.1	△44.6	△15.2	△7.4	△22.6	△67.2
	販売費及び一般管理費	1.6	2.2	3.8	2.4	2.1	4.5	8.4
	営業利益	△27.0	△21.4	△48.4	△17.6	△9.5	△27.2	△75.7
	営業外損益	△0.4	△1.0	△1.4	△0.3	0.6	0.3	△1.1
	経常利益	△27.4	△22.4	△49.9	△18.0	△8.8	△26.8	△76.8
	売上高経常利益率	—	—	—	—	—	—	—
	特別損益②	—	△1.7	△1.7	△17.1	△0.8	△18.0	△19.8
	税金等調整前当期純利益	△27.4	△24.2	△51.7	△35.1	△9.6	△44.8	△96.6
法人税等	△7.2	△6.3	△13.5	△9.2	0.9	△8.2	△21.8	
当期純利益	△20.2	△17.9	△38.1	△25.9	△10.6	△36.5	△74.7	
減価償却費（内リース減価償却費）	11.8(1.5)	11.8(1.4)	23.7(2.9)	12.0(1.3)	11.8(1.1)	23.9(2.4)	47.6(5.4)	

①カラオケその他売上の大部分は飲食収入であります。また、第4四半期よりスポッチャ収入も含まれております。

②特別損益：△19.8億円（減損損失 △18.8億円、固定資産除却損等 △0.9億円）

各種お知らせとIRに関するお問い合わせ先



本資料取扱上のご注意

本資料は投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料により被った全ての損害について、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません。なお、本資料は作成日現在の情報をベースにしており、その作成には細心の注意を払っておりますが、その内容についてその実現を保証するものではなく、万が一内容に誤りがあった場合においても、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません（万が一、数値等に誤りを発見した場合には、ホームページ上にて訂正させていただきます）。本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社ラウンドワンに帰属しており、いかなる目的であれ無断で複製又は転送等を行わないようお願いいたします。

IR方針(サイレンス期間)について

当社では、投資家の皆様への公平を期するため、原則として決算発表（四半期決算を含む）の約2週間前よりIRに関する取材をご遠慮頂いております。ただし、事業に関する基本的な内容、過去に発表済の内容、及び現在進行中のイベントや企画に関するお問い合わせや取材等はお受けいたします。以上、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

ホームページへのアクセス先

<https://www.round1.co.jp/>

もしくは

ラウンドワン

検索 

IRお問い合わせ先：株式会社ラウンドワン 管理本部 TEL 06(6647)6600 / 平日 10:00～19:00